

ピアニスト加藤洋之を中心に、昨年音楽祭に初登場してラフマニノフで大きな感動を与えたチェロの横坂源、
いま日本で最高の実力派ヴァイオリニストとして引っ張りだこの水谷晃が加わりトリオを結成。

安芸太田から世界へ向けて発進！

Profile

水谷 晃(ヴァイオリン) Akira Mizutani, violin

大分市生まれ。桐朋学園大学を首席で卒業。ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クワルテットに師事。在学中 Verus String Quartet を結成し松尾学術振興財団より助成を受け、イェール大学夏期アカデミー・ノーフォーク室内楽フェスティバルに参加。その後、第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第三位入賞。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。2013年4月～2023年3月まで東京交響楽団コンサートマスター。2018年6月よりオーケストラアンサンブル金沢客員コンサートマスター。同年10月にはJR九州クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」のテーマ曲を演奏し、大きな注目を集めた。2017年より3年に亘りパッサリの無伴奏ヴァイオリンソナタ & バルティータを中心としたリサイタルを開催し好評を博す。自身の音楽活動の柱としてアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、2021年2月より故郷・大分にて、音楽を通して地域や社会にスポットライトを当てるプロジェクトが始動。2023年7月より日本における室内楽音楽祭の草分け的存在である「ゆふいん音楽祭」のリーダーに就任。桐朋学園大学非常勤講師。

<https://www.wakako-akira-violin.com/>



横坂 源(チェロ) Gen Yokosaka, cello

2002年7月、チェリストの登竜門として知られる全日本ビバホール・チェロコンクールでの最年少優勝(15歳)をはじめ、2005年に第15回「出光音楽賞」を、2008年に第7回「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を受賞。2009年5月には全ドイツ学生音楽コンクールで第1位(室内楽)を、2010年9月には第59回ミュンヘン国際音楽コンクール・チェロ部門で第2位を受賞し、国際的なチェリストとしてのキャリアを本格化させる。1999年10月、13歳で東京交響楽団とサン＝サーンスのチェロ協奏曲を共演したのを皮切りに、日本フィルハーモニー交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、バイエルン放送交響楽団等と、また小澤征爾、岩城宏之、秋山和慶、小林研一郎、大友直人、広上淳一、山下一史、梅田敏明、渡辺一正、クリストフ・ポッパン各氏と協奏曲を共演し、好評を博す。豊かな音楽性やイマジネーションが卓抜したテクニックで表現され、「力強く、豊かで、円熟した音色、そして高い集中力と、何よりも情熱的で生き生きとした演奏」(ハレル・タグプロット)など、各誌で絶賛されている。桐朋学園女子高等学校(男女共学)を卒業後、ソリストディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。鷲尾勝郎、毛利伯郎、ジャン＝ギャン・ケラスの各氏に師事。ピエール・ブーレーズが指揮するルツェルンフェスティバル・アカデミーに18歳で参加して以来、現代音楽にも積極的に取り組んでいる。



加藤洋之(ピアノ) Hiroshi Kato, piano

1966年東京生まれ。東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学を首席で卒業。学内に「安宅賞」を受賞。大学院在学中の1990年にジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞、ハンガリー国立リスト音楽院に留学してイシュトヴァン・ラントシュ氏に師事する。1996年からはドイツ・ケルンに移りバウエル・ギリロフ氏の下でさらに研鑽を積んだ。これまでにハンガリー国立響、ブダペスト・フィル、ブルガリア国立放送響、スウェーデン・ヘルシンボリ響、ウィーン・モーツァルト室内管、東京都響、日本フィルなど内外のオーケストラと協演する他、ハンガリー国営TV、オーストリア国営放送、スイス・ロマンディ放送、またウィーン芸術週間、プラハの春音楽祭、ルセ国際音楽祭、リム＝ザン国際室内楽フェスティバルなどへの出演等、ヨーロッパ各地でソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動を続けている。2012年から東京藝術大学音楽学部室内楽科、2021年よりピアノ科で後進の指導にもあたっている。令和元年度文化庁芸術祭音楽部門「大賞」を受賞。



ウクライナの伝統楽器バンドウラ奏者・歌手 Kateryna (カテリーナ)

ウクライナ・プリピャチ生まれ。6歳の時にチェルノブイリ原発で被災した子供たちで構成された音楽団「チェルボナカーリーナ」に入団後、海外公演に多数参加。コンサートで来日したときに日本の素晴らしさに感動し、19歳の時に音楽活動の拠点を東京に移す。現在、日本に数少ないウクライナのバンドウラ奏者の1人として、ウクライナ民謡や日本歌曲を演奏し、テレビ、新聞、ラジオなど数多くのメディアに取り上げられている。昨年からウクライナのために全国各地を周りチャリティーコンサート、支援活動中。年間の出演コンサート数は300本を超える。祖国のウクライナと日本の架け橋となり、平和の調べを届け続けている。

www.kateryna-music.jp



広島県立加計高校生徒が音楽祭を盛り上げます。

加計高校の生徒が音楽祭のお手伝いに本格的に関わっています。

生徒が音楽祭を盛り上げていきます。

頑張りますので、どうぞ応援ください。

■ アクセス

車：中国自動車道 戸河内I.Cをおりて5分。(広島市内から約40分) 安芸太田町役場の向かい側。駐車場有り。

バス：広島駅、広島バスセンターから定期バスが運行。

～安芸太田町での風景をゆっくりご堪能ください～

広島駅 新幹線口/9:45発、バスセンター10:00発 安芸太田町 役場着/11:07
安芸太田町 役場/15:58発 バスセンター/17:03着 広島駅/17:15着